

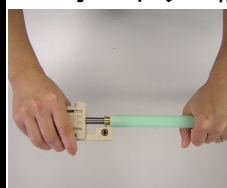
設備工事情報シート	衛 生	I－P－71－改 ₁	制 定	2009年4月1日
			改 訂	2015年3月1日
施工要領	架橋ポリエチレン管 (さや管ヘッダー工法)		イノアック住環境編	

1. 目的・概要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管（架橋ポリエチレン管およびポリブテン管）の施工方法には、さや管ヘッダー工法および先分岐工法がある。その施工要領および使用部材はメーカーごとに異なるため、認識不足による不具合を防止するには、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。以下に、(株)イノアック住環境／架橋ポリエチレン管／さや管ヘッダー工法の施工要領および施工のポイントを示す。

2. 施工のポイント

オユポリEF継手



- (1) 管をパイプカッターを用い管軸に直角になるように切断し、専用かんを用いて融着面の表面を削り取る。



- (2) 融着後の管抜け出しを確認する為、継手にパイプを奥まで差し込み、継手端面に専用マジックでマーキングをする。



- (3) コネクターを確実に継手端子へ差し込みコントローラーの表示が継手サイズを示している事を確認しスタートボタンを押す。



- (4) インジゲーターが継手から突出していることを、コントローラーにエラー表示が無いことを確認する。

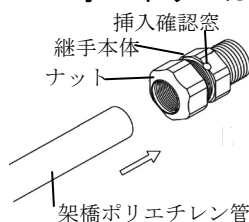


- (5) マーキング位置がずれていないことを確認する。
5mm以上ずれている場合は融着不良となるので、新しい継手に交換し融着をやり直す。

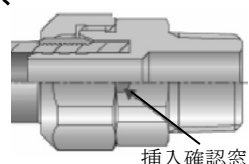


- (6) 融着部を十分に冷却する為、3分間以上継手及び管に外力が加わらないように放置する。
再融着防止の為、端子を切断する。

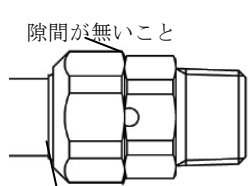
オユポリメカ継手



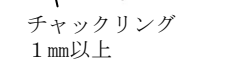
- (1) 管をパイプカッターを用い管軸に直角になるように切断し、継手本体の確認窓を目視できる位置に合わせ、管が奥に当たるまで挿入する。



- (2) 管が継手本体の挿入確認窓3箇所全てから管端が見えるまで、確実に奥まで差し込む。



- (3) ナットが継手本体に当たるまで締め付ける
チャックリングが1mm以上突出していること。



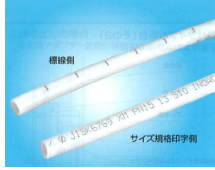
(注意点)

挿入部に傷や付着物等が無いこと。
一度施工した継手は再使用しないこと。



資 料

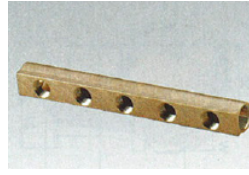
3. おもな製品(抜粋)



架橋ポリエチレン管



サヤ管



ヘッダー



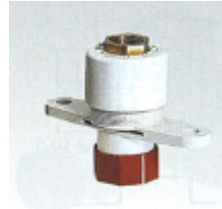
外ねじ



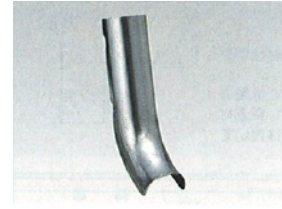
水栓ジョイントボックス



たて型水栓ジョイント



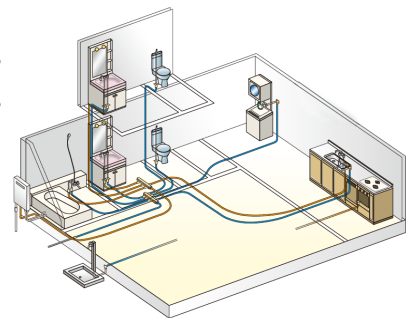
たて型水栓ジョイント



釘打防護板

4. 水圧試験方法

- ① 配管の末端をプラグやその他の方法でふさぐ。
次に給水弁を開き満水にするがこの時に配管中の空気を排除する為にプラグをゆるめたり、弁を開く。
- ② 配管にポンプで圧力を加える。このとき、初期設定圧力に達してから5分間保持する。
- ③ 保持後圧力降下を一時間保持する。
 - ・ 初期設定圧力が0.75MPaの場合、一時間後の圧力が0.5MPa以上であること。
 - ・ 初期設定圧力が1.75MPaの場合、一時間後の圧力が1.2MPa以上であること。
- ④ 合否の判定
 - ・ 各部材、接続部を目視および触感で確認し漏水、破損などが無いこと。



5. 架橋ポリエチレン管の使用温度と最高使用圧力

種類	使用温度℃	0～20	21～40	41～60	61～70	71～80	81～90	91～95
PN15	最高使用圧力	1.50	1.25	0.95	0.85	0.75	0.70	0.65
	MPa(kgf/cm ²)	(15.3)	(12.7)	(9.7)	(8.7)	(7.7)	(7.2)	(6.6)

6. 現場講習会の開催と講習修了証の発行

イノアック住環境では、製品の正しい取り扱いと施工の普及の為、随時現場講習会を開催し、講習修了証を発行している。

申し込みは最寄の下記問い合わせ先へ連絡し、開催日時を決定する。

7. 問い合わせ先

(株)イノアック住環境

北海道統括営業所	TEL (011) 851-7190	FAX (011) 855-7878	担当 安田
東北統括営業所	TEL (022) 212-6156	FAX (022) 212-6158	担当 箕浦
関東統括営業所	TEL (03) 6679-2392	FAX (03) 6679-2394	担当 深谷
中部統括営業所	TEL (052) 581-1077	FAX (052) 386-1018	担当 武井、薮口
関西統括営業所	TEL (06) 7657-7990	FAX (06) 7657-7961	担当 藤江
広島営業所	TEL (082) 535-4770	FAX (082) 535-4773	担当 藤井
九州統括営業所	TEL (092) 431-8321	FAX (092) 481-6977	担当 宮崎

